

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学病院倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

| | |
|---------------------------|--|
| 研究課題名 | 網膜硝子体疾患に対する治療成績の検討 |
| 研究機関名 | 愛知医科大学病院 |
| 研究機関の長 | 病院長 道勇 学 |
| 担当科等 | 眼科学講座 |
| 研究責任者 | 助教 馬場圭太 |
| 試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名 | 大阪大学眼科学講座 原千佳子 兵庫医科大学眼科学講座 福山尚 東邦大学医療センター佐倉病院 橋本りゅう也 いくの眼科 生野恭司 |
| 研究の意義・目的 | 侵襲的治療後の網膜硝子体疾患の視力予後解析を目的としています。 |
| 対象となる患者さん | 2010年1月から2026年8月までに治療を受けられた網膜剥離や静脈閉塞症などの網膜硝子体疾患の患者さん |
| 研究の方法 | 診療情報をもとに、侵襲的治療後の網膜硝子体疾患の視力予後に関して解析します。研究内容の詳細及び具体的な研究計画に関しましては、研究責任者まで問い合わせください。 |
| 研究期間 | 研究実施承認日 ~ 2026年10月31日 |
| 研究に用いる試料・情報 | 情報：視力・眼圧・眼底画像等 |
| 外部への試料・情報の提供 | 大阪大学眼科・兵庫医科大学眼科・東邦大学医療センター佐倉病院・いくの眼科とデータの共有を行います。 原則として、各施設で得られたデータの解析は各施設で行い、最終的な数値のみを提供し、対応表は各施設で保管することし、研究を特徴づける個別の画像データに関しては連結IDによる匿名化を行った後、DVDなどの電子媒体による手渡しによる提供、もしくは放射線遠隔画像診断システムを用いた、画像アップロードシステムにより提供します。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、2026年10月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。 |

| | |
|--------|--|
| | 個人情報の開示を希望される方、及び、その利用目的の開示を希望される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。 |
| その他 | |
| 問い合わせ先 | 愛知医科大学 眼科学講座 担当者：助教 馬場圭太 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22181） |